



まちかど

回覧

● 草津栗東防犯自治会

TEL077-551-0109

● 草津警察署

TEL077-563-0110

サイバーセキュリティについて

不審なメールによる機密情報の漏えい被害や個人情報流出など、生活に影響を及ぼすサイバーセキュリティに関する問題が多数報じられています。

誰もが安心してITの恩恵を享受するためには、国民一人ひとりがセキュリティについての関心を高め、これらの問題に対応していく必要があります。

このため、政府ではセキュリティに関する普及啓発強化のため、2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」と定めています。

《被害の実例》

「メールに添付されたファイルを開いたら、パソコン内のデータが暗号化されて読めなくなった」

さらに「データ復元するための費用を請求された」という被害が発生しています。

《予防のポイント》

- ・メールの送信者と内容を必ず確認する。
- ・添付ファイルは安易に開封しない。
- ・ファイルのバックアップを作成しておく。
- ・ウイルス対策ソフトは常に最新にする。



詐欺やドロボウを防ぐ5用心

①電話がきたら、特殊詐欺にご用心

・家族を名乗る者が「トラブル解決のためのお金が必要」と言ってきたり、お金を送らない。手渡さない。振り込まない。

・未公開株や社債の購入等の投資を持ち掛けられたり「名義を貸して」「代わりに購入して」などと頼まれても話に乗らない。

・ネットを使った架空請求など、サイトの利用料金や登録・退会料金等を求められても身に覚えのない請求は無視する。

《用心のポイント》

・一旦電話を切り、自分から関係者等に連絡を取って事実を確認しましょう。

・すぐに振り込まず、家族や知人、警察に相談しましょう。

・在宅中も留守番電話にし、詐欺の犯人との接触を防ぎましょう。

・連絡先 **警察総合相談窓口**：#9110

消費者ホットライン：188

②突然の訪問者、悪質商法にご用心

突然来た業者に必要のない点検・修理等を熱心に勧められても、きっぱり断りましょう。工事が必要だと思っても、即決せずに家族に相談するほか、数社から見積もりを取りましょう。

③外に出るときは、空き巣にご用心

ゴミ出しの短時間の外出でも、玄関のカギをかける習慣をつけましょう。

④居空き・忍び込みにご用心

・在宅中も玄関ドアを施錠し、ドアチーンをかけましょう。二重ロック(補助錠)、防犯フィルム、センサーライトなどを設置しましょう。

・長期間の留守は、隣近所への声かけや、新聞を止めるなどに配慮しましょう。

⑤ひったくりにご用心

・暗く人通りの少ない住宅街での被害が多く、銀行・郵便局などの帰りは、特に注意が必要です。

・人通りが多く明るい道を通る。

・カバンなどは車道と反対側に抱える。

・自転車のカゴには防犯ネットをかける。

防犯啓発活動を実施



栗東駅での啓発活動

栗東市、草津警察署では、令和3年12月17日、20日の両日、犯罪被害にあわない意識を高めるためJR栗東駅やJR手原駅前において啓発活動を実施しました。

(裏面に続く)

被害を防止するポイントが記載されたチラシ入りグッズ（携帯カイロ）を配布するなど、被害防止を呼びかけました。

置き引き・スリにも注意

おしゃべりに夢中になっていたり、電車の切符を買っているスキに、床に置いた荷物やバッグを盗まれることがあります。

後ろポケットに、財布をさして歩いていると、すれ違いざまにすられることがあります。

《安全への心がけ》

- ・荷物は常に自分の目に入るところに置く。
- ・財布は周囲から見えない場所にしまう。



詐欺電話（アポ電）の発生

令和4年1月13日、午後3時頃、草津市内の高齢者宅に、草津警察署員を名乗る者から「草津警察署生活安全課〇〇です。通帳を何枚持っていますか。預貯金はいくらありますか」などの詐欺電話がかけられました。

また、今年に入り、警察官を名乗る者が自宅まで来てキャッシュカードをだまし取る事案も発生しています。

「キャッシュカードを預かります ATMへ行ってください」といった電話は詐欺です。

すぐに電話を切り、警察へ連絡してください。

ネット犯罪の被害防止

●詐欺の最新事情

不正なサイトに誘導、情報や金銭をだまし取る詐欺は、年々手口が巧妙化・悪質化しています。ワンクリック詐欺やネット通販を利用した詐欺など、被害防止対策を知っておきましょう。

●ネット通販を利用時の留意事項

実在するショッピングやブランド品販売業者を偽るサイトが存在します。また、アマゾン、楽天、ヤフーなどの有名ショッピングモール上でも、「出店」ではなく「出品」の形での商品販売や、オークションや「フリマ」など、個人間の取引に関するトラブルも発生しています。

●詐欺被害の防止策

- ・怪しいサイトには最初からアクセスしない。
- ・メールやSNSなどに記載されたURLや画像を安易にクリックしない。
- ・不当な請求画面が現れても慌てずに無視する。
- ・サービス利用時は、使用規約を必ずよく読む。
- ・セキュリティソフトやアプリ、OSは最新のバージョンに更新して利用する。

●相談先：滋賀県警察本部サイバー犯罪相談窓口
077-522-1231（警察本部代表）

性犯罪の被害防止

▼盗撮対策

駅構内やショッピングモール



など、人が集まる場所では、特に注意しましょう。スカートの時、エレベーター、階段ではカバンで背後をガードしたり、振り返って確認しましょう。

▼ちかんへの対策

ちかんの犯行実態は「いつもの路線で」「通勤・通学時間帯に」「偶然近くにいた被害者に目をつけて」行為に及んだ例が最も多いことが分かっています。混雑する車両やドア付近の死角になりやすい場所は避けましょう。

令和3年12月中の犯罪発生状況（草津警察署管内）

●刑法犯認知件数・・・総数 87件

主な犯罪発生件数	空き巣等	0件
	ひったくり	0件
	自転車盗（うち施錠なし件）	23件（16件）
	万引き	9件
	自販機ねらい	0件
	車上ねらい	1件
	オートバイ盗	1件
	器物損壊	12件

●特殊詐欺被害の状況

	被害件数（前年同期比）	被害金額（前年同期比）
滋賀県	104件（+16件）	141,464,064円（-9,628,886円）
草津警察署内	17件（+5件）	30,696,077円（+18,926,077円）
草津市	15件（+9件）	29,696,077円（+22,646,077円）
栗東市	2件（-4件）	1,000,000円（-3,720,000円）